

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2019～20 年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日	会 長 小木曾 賢己	第2611例会	2019/ 8/19
例会場：パレスホテル大宮	幹 事 藤嶋 剛史	発 行 日	2019/ 8/26
例会日：月曜日 12:30～13:30	雑誌・会報 委員会 横溝 一樹	週 報 当 番	横溝 一樹

会長あいさつ

会長 小木曾 賢己



皆さんこんにちは。お盆休みが終わりましたが、今年は働き方改革の影響でしょうか、私共食品業界も物流が9日間止まるという、初めての経験を致しました。その影響で、ユーザーさんに近い当社は、お盆期間中全て営業日となり、日々黙々と仕事をしておりました。さて本日は、次週に迫りましたガバナー訪問例会に備えて、小田ガバナー補佐にお越しいただきました。クラブ協議会の進め方初め、注意事項等ご指導いただきたいと思います。

又先週の17日には当クラブの受け入れ青少年交換学生「ソフィア」さんが、無事成田に到着いたしました。田口部門委員長、小沢委員長、派遣学生の小船さん、小船菜子さん、円谷カウンセラー、ローテックスの星さん、そして会長幹事でお迎えいたしました。

又、翌日には派遣生の小船菜子さんがアメリカに向け、出発されました。健康に気をつけて、無事留学生活を送ってくれることを祈っております。

ロータリーの目的・4つのテスト

<本日のリーダー> 増永 裕樹 会員

お客様紹介

【紹介者：新見 和男 副会長】

国際ロータリー第2770地区

第4グループガバナー補佐

小田 光司 様

川口/鳩ヶ谷武南ロータリークラブ

山崎 真之介 様

2018-19 年度 青少年交換派遣学生

星 楓子 さん

米山記念奨学生

ディルバ・サレマンさん

幹事報告

幹 事

藤嶋 剛史 会員



次週はガバナー公式訪問例会です。全員ご出席お願いいたします。クラブ協議会では各委員長より年度方針の発表がありますので年度計画書をお持ち下さい。ガバナー入場時はご起立の上、拍手をもってお出迎えください。昼食は必ずガバナー入場以降に開始してください。服装は、今年度は極力、ネクタイ・ジャケット着用の上、バッジをつけていただきますようお願いいたします。



伝統の上にも新しいクラブ創りへの挑戦

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



お客様ごあいさつ

川口/鳩ヶ谷武南ロータリークラブ
山崎 真之介 様

ロータリー歴は3年目になり、今年度はクラブ内でSAAとプログラムと出席奨励の委員長をまとめて仰せつかっております。人数が大変少ないクラブなので、掛け持ちの委員長を仰せつかった次第ですが、右も左もわからないため他クラブさんへ勉強に行き、クラブ内に持ち帰り、出来ることをやって行きたいと思っております。風岡(淳)さんとは1000日会員の集いや職業奉仕セミナーなどで何度かお会いする機会があり、メーカーシップをお願いしたところ、ご快諾いただいた次第です。ありがとうございます。来年は幹事の内定をいただいております。仕事とロータリーの両輪で頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました

卓 話

国際ロータリー第2770地区
第4グループガバナー補佐
小田 光司 様



みなさん、こんにちは。来週26日が公式訪問例会となります。第4グループでは大宮西さんの公式訪問が初めてとなります。小林操ガバナーはご自分から立候補されてガバナーになられた方です。ご存知の方も多いと思いますがご本人もポリオに罹患されています。子供たちに自分と同じような思いをさせたくないという思いがとても強く、ロータリーの一大目標のひとつであるポリオ撲滅に関しては並々ならぬ決意をお持ちの方です。現在、ポリオはアフガニスタンとパキスタンに少し残っているだけのようです。着実に撲滅の方向へ向っているという報告はいただいております。引き続きロータリアンの皆様にはポリオ撲滅にご協力をいただければと思います。尚、公式訪問例会当日の注意事項としては
・ジャケット、ネクタイ着用
もしくはポリオTシャツ着用
・クラブ協議会では年度計画書の丸なぞりではなく、委員長それぞれの思いと自分の言葉での発言をお願いします。個々のクラブの方向性や個性をガバナーにお話していただき、皆さんがクラブのために頑張っていると思っておりますので、自信をもったクラブ協議会になるようお願いいたします。

入 会 式

【紹介者：伊田 雄二郎 会員】
(代理) 内山 泰成 会員

株式会社NTTファシリティーズ
北関東・信越支店
支店長 川口 晃一 様



先程、内山様にご紹介頂きました川口晃一と申します。年齢は今年で51歳です。出身は、先週の台風10号が通過した四国愛媛県の最南端の愛南町で、みかんの栽培と魚の養殖が盛んな田舎町です。家族構成は、妻と子供2人で、長男は今年就職し、長女は現在大学生です。所属するNTTファシリティーズは、NTTグループの電力・建築・ビル管理業務でインフラを支える仕事ですが、最近は、一般市場へも拡大しております。現在、通信インフラの災害対応時に、駆け付けが可能のように、埼玉県のと野に在住です。先日、趣味の散歩で、大宮駅周辺を歩いた時に、常盤珈琲焙煎所を見つけ、家族のお土産にコーヒー豆を買って帰りました。今後は、ロータリーの精神である奉仕の気持ちを持って活動に取り組み、また交流関係を広げたいと思います。



委員長報告

社会奉仕委員会
委員長 荒井 理人 会員

第7回ピンクリボン運動
10/26 開催ご案内
協賛のお願い



大宮ろう学園
・ 関東聾学校野球大会のご報告
・ 9/30 移動例会のご案内

青少年奉仕委員会
委員長 小沢 孝 会員

【青少年交換学生】
8/17(土) ソフィアさん到着
8/18(日) 小船菜子さん出発



「地区のあゆみⅢ」
執筆にあたり
大竹 庄蔵 会員



前回の例会で配布したものは地区のあゆみⅢになります。Ⅰ号は20年前に私が作りました。その時は紙面の関係で私の原稿は「もっと詰める。もっと詰める」と言われ、私の書いた原稿は三分の一はカットされました。肝心なところが抜けたりしているものですから、それを土台にいたしまして今回のⅢ号では書き忘れたこと、書きたいことを載せました。苦劳らしいことをしたわけではありませんが、だいぶ頭をしぼりました。

“そもそもロータリーは・・・”というような大上段に構えて書くのではなく、普通の話し言葉で皆さんの耳にすんなり届くように稚拙な筆でございしますが一生懸命汗をかいまして書いたつもりでございます。ともかく読んで下さい。ロータリーの経験の少ない方も当クラブにはたくさんいらっしゃいます。日本のロータリーということを最初にかかせて頂きました。それを読んでいただき、東京クラブ1号から始まり埼玉に来たのだ、川越ナンバー1がご先祖クラブであるということをおわかりいただくと、埼玉のロータリーを非常に良くご理解いただけたと思います。是非、ご一読下さい。そうすることで皆さんのバッジが一層輝くことと思います。ありがとうございました。

イニシエーションスピーチ

田村 慶太 会員



皆さん、こんにちは
SECエレベーター埼玉支社の
田村慶太と申します。よろしくお願いいたします。
早いもので、前支社長の小泉から引き継ぎまして1年半となりますが、なかなか出席する事が出来なかった事を反省しております。
さて、私の勤務しているSECエレベーターですが今年で創業52年となります。北は北海道、南は沖縄に支社支店を構え、全国で約48,000台のエレベーター保守管理を行っております。
また、ここ何年かは80年代に設置された老朽化したエレベーターのリニューアル工事の対応に追われている毎日を過ごしております。
もしエレベーターの保守管理やリニューアルでお悩みの場合は一声おかけ頂ければ、何かしらお役に立てるかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
この場をお借りして軽く自己紹介をさせて頂ければと思います。昭和44年生まれの今年で50歳になります。出身は幸手市になります。先日、市長が広島で不祥事を起こしてしまつて残念に思います。人口約5.2万人、さいたま市と比較すると25分の1ほどの小さな町ですが桜の名所で権現堂という所があります。約千本のソメイヨシノが植えられていてシーズンになると菜の花の黄色と桜のピンクでとても綺麗な光景が楽しめるかと思います。機会がある方は是非足を運んでみて下さい。
趣味はゴルフです。15年以上前に始めた趣味ですが、きっかけはスピード違反で免許の取消し処分を受けた事です。取り消しの期間に車には乗れないので、退屈しのぎに近所にあるゴルフ練習場に通ったのが最初のスタートです。免許の取消し期間中の1年間集中して練習すればシングルプレーヤーになれると簡単に考えていたのですが大間違いでした。100を切るのにさえ、その後かなりの時間がかかったかと思います。
また、当時は風の大地というゴルフ漫画の舞台にもなった栃木県の鹿沼カントリークラブのメンバーにもなりクラブチャンピオンを目指していましたが、全くの練習不足で夢のまた夢になっております。
最後に今年で50歳という節目の歳になりました。また、大宮で仕事をするようになり約16年になります。今後は微力ではございますが仕事や大宮西ロータリークラブを通じてもっと地域に貢献出来るよう努めていきたいと思っております。
まとまりのない話になってしまいましたが、私のイニシエーションスピーチとさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

青少年交換派遣学生報告

2018-19 年度
青少年交換派遣学生
星 楓子さん



【留学をしたいと思った理由】

私は幼い頃インターナショナルスクールに通っていました。日本語は一切禁止で全て英語でした。しかし小学生になり地元の小学校に通いはじめてから英語を使う機会が減り、英語をどんどん忘れていってしまいました。

私はもっと英語を使いたいと思い始め、留学に興味を持ちました。また、私の今通っている学校は国際交流が盛んに行われており、様々な国の人と関わる機会がとても多く、その国際交流を通して海外への興味がさらに湧きました。

私は昨年の8月15日にフロリダ州、フォートローダーデールに向け、成田空港を出発しました。飛行機に乗った瞬間にこの先一人で行くという実感がわき不安でいっぱいでしたが、現地に着きホストファミリーやホストロータリークラブの方々が暖かく迎えてくださったおかげでその不安は一気になくなり、新しい環境で一年間過ごすことができました。フロリダは一年中暑いですが、日本のように湿気がないので過ごしやすかったです。私が住んでいたところはビーチがたくさんあり、家から歩いてビーチに行っていました。近くにショッピングモールなどがなかったのもホストファミリーに頼んで連れて行ってもらっていました。電車やバスはありましたがほとんど利用する人はいませんでした。私の住んでいた地域は貧困の差が激しく、ホームレスの人達がたくさんいて何度か話しかけられたことがあります。フロリダでは銃乱射事件が多いというイメージが大きいと思います。実際に私の学校にも銃を持った人が立ち入り、現地でニュースにもなりました。しかし治安が悪いという悪い面を見るだけでなくフロリダのいいところをたくさん見つけることができたので良かったです。アメリカは大きな国なので州によって雰囲気は全く異なります。是非違う州にも行ってみたいです。



【私のホストファミリー】



ホストファミリー

- ・ パパ Steve Pearce
- ・ ママ Jill
- ・ シスター Julianne Gross
- ・ 犬 Fritz & Bella

ホストファザー、ホストマザー、ホストシスター、犬2匹とハリネズミがいたお家でした。この家族は共働きでシスターも仕事をしていたため、週末以外は家族全員揃うことが少なかったです。ホストファザーは朝5時に家を出て夜9時に帰ってきただけで週末以外は話す機会がありませんでしたが、お休みの日にはどこかへ連れて行ってくれたり学校や友達の話聞いてくれました。ホストマザーはとても優しく面白い方で、いつも楽しい話をしてくれました。二人でモールへ行ったり映画を見たりと、とても仲が良かったです。ホストマザーとは一番距離が近く、小さなことでもなんでも話していました。彼女のおかげで自分の英語力がより上がったようにも感じます。ホストシスターは大学生で仕事もしていてとても忙しいのでした。家にいることが一番少なく、私と話す機会はあまりありませんでしたが家にいるときは一緒に映画を見たり私の学校の宿題を手伝ってくれたりしました。家族全員忙しいのにも関わらず私を色々な場所に連れて行ってくれました。ホストマザーの親戚に会いにミネソタ州に車で16時間かけて行ったり、キーウェストという海がとても綺麗な観光地には2回も連れて行ってくれました。私は一年間このホストファミリーにお世話になりました。ホストチェンジがない分、一緒に過ごしてきた時間はとても有意義なもので、本当の家族のような関係になりました。最後のお別れはとても辛かったです。また帰っておいでと家の鍵を渡してくれてとても嬉しかったです。この先ずっと連絡を取り合いたいです。



【学校生活】

日本の学校とは何から何まで全く違いました。朝は7時半に始まり、1日に90分の授業を4コマ受けます。私の通っていた学校はred dayとgold dayというものがあり、red dayには1、2、3、4時間目に選択した科目を受け5、6、7、8時間目に選択した科目はgold dayに受けます。red dayとgold dayは毎日交互に入れ替わります。また、普通科の他に色々なコースがあり、私はIB programに入っていました。IB programはとてもレベルが高く授業についていくのに苦労することが多々ありましたが、貴重な経験ができたと思います。同じ地区のイタリアとルーマニアからの留学生も一緒に同じ学校に通っていました。留学生を受け入れるのが初めてということで私たちにとてもよくしてくれました。アメリカの学校は日本とは違い、受ける科目を全て自分で選択できます。私は世界史、化学、数学、英語、美術、デザインテックと日本語を取っていました。もう1時間は自習をしていました。私は元々、数学が得意ではなくAlgebra 1を選択したのですがクラスに空きがなく、先生にAlgebra 2のクラスに移動させられてしまいとても苦労しました。他の授業もIB programの生徒たちと一緒にだったのでとても大変でした。放課後や土曜日に特別クラスなどを先生が開いていたのでなるべく参加するようにしたり、授業後に先生にわからないことを聞きにいったりしていました。初日は友達ができるか不安で仕方なかったのですが思い切って最初の授業で隣になった子に話しかけたら選択した授業がほとんど一緒だったのでとても仲良くなることができました。他の授業でもたくさんの友達ができ、本当に楽しい学校生活を送ることができました。



【ロータリークラブ・6990 地区】



私のホストロータリークラブはとても小さいクラブでした。例会は例会場が遠く、ほとんど参加していませんでしたが私が参加をするときには少し話したり日本についてのプレゼンテーションをさせていただいたりたくさん話す機会を作ってくださいました。地区で活動していた方には一年間を通して大変お世話になりました。フロリダ州全体で留学生は70人ほどいました。8月に行われた2泊3日のオリエンテーションで初めて留学生全員と会い、色々な国の人と友達になりました。12月には4日間のディズニートリップ、4月にはオプションのツアー、5月にはKey Westで行われたキャンプに参加しました。様々な行事を通し、他の地区の留学生とも仲良くなれてよかったです。

私の地区には初め、9人の留学生がいましたが途中から6人になってしまいました。他の地区と比べると人数はとても少なく、お互いの距離がとても近かった気がします。留学生同士で悩みを相談しあったり毎週末集まって遊んだり、本当に仲が良かったです。

どのキャンプもトリップもとても思い出深いです。私が一番印象に残っているのは4月のオプションのニューヨーク、フィラデルフィア、ワシントン回るツアーです。美術館へ行ったり、タイムズスクエアで買い物をしたりブロードウェイでオペラ座の怪人を見たりとたくさんの思い出ができました。

トリップの最終日にはお別れが恋しくてホテルのロビーでみんなで泣いていました。

ロータリーの活動だけでなく普段から休日などは地区のみんなと予定を立て遊びに行ったりしていました。お互いの誕生日パーティをやったり一緒に買い物をしに行ったり色々なことをしました。この一年間、留学生が一番近い存在で悩みなどをなんでも相談しあっていました。6990地区で本当に良かったです。これからもずっと連絡を取り合い、またいつかみんなで集まりたいです。



【将来の夢】



私はこの留学経験を通し、海外への興味がさらにわきました。大学は海外進学も視野に入れ将来は自分が幼稚園の頃に通っていたようなインターナショナルスクールを設立したいです。今後も自分の将来の目標に向かって英語力の向上だけでなく様々な面で努力していきたいと思っています。



留学を終えてみるとこの一年間は長いようで短いものでした。私は一年前の自分と比べ、大きく成長することができました。語学だけでなく、たくさんのことを吸収できたこの一年間は私にとってかけがえのない一生の宝物です。このような貴重な経験をする機会を与えてくださった大宮西ロータリークラブの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。これからも青少年交換学友としても活動も積極的に行っていきたくと思いますので今後とも宜しくお願いいたします。

歓迎 青少年交換留学生



2019-20 年度
青少年交換留学生
ソフィアさん

8/17(土)成田に到着しました

9/9(月)

ソフィアさん 歓迎夜間例会

